

# ●刈払機のエンジン始動は刃を浮かせて

なぜ？

1. 刈払機は、遠心クラッチのためエンジン回転が高くなると刃が自然に回り始めます。
2. 急に刃が回り出すと刈払機が飛び跳ね危険です。

## ヒヤリ、事故

1. 納屋で刈払機の点検中、エンジンをかけたら刃先が飛び跳ね、足を切った。
2. 夫が刈払機のエンジンをかけようとしたところ、意図しないタイミングでエンジンがかかり、後方にいた妻が刃で右足ふくらはぎを負傷した。

そこで…

## 対策ポイント

1. 刈払機の棹の下に角材やスタンドを当て、刃を地面から浮かせてからエンジンを始動します。
2. 固定式スロットルの場合は必ず事前にスロットルを下げます。



さらに！

## 追加のヒント

1. 火災の恐れがあるので、給油場所から3m以上離れたところでエンジンを始動します。
2. リコイルスターターを引く際には周囲にぶつからないか確認します。
3. 感電の恐れがあるので、プラグキャップや高圧コードに触れないようにします。
4. 刈払機を担いで移動するときには、作業者が振り向いて周囲の人を傷つけることがあります。エンジンを停止し、刈刃へカバーを装着します。